

石神中学校だより10号

発行日：令和3年 9月27日

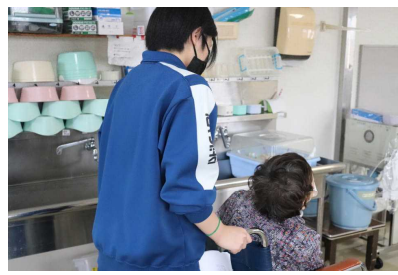
2021重点目標<課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒> 文責：校長 佐藤恭司

「総合的な学習の時間」 3年生福祉体験

3学年では、南相馬市内の11カ所の事業所において「福祉体験学習」を行いました。事業所において、実際の仕事や作業活動を体験することにより、福祉についての理解を深め、働くことの大切さと社会との関わりについて学ぶことを目的としています。初めての体験学習で緊張した様子も見られましたが、忙しい業務の中、学習の場を提供してくださった事業の方々に感謝の気持ちを持ち、積極的に体験学習に臨むことができましたようです。どの事業所でも、生き生きと活動する姿が見られ、生徒の成長を感じることができました。(3学年主任 佐藤朝恵)



【さくらい保育園】



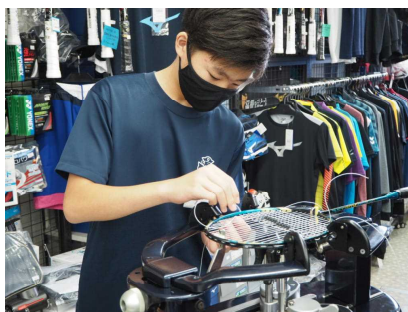
【長生院】



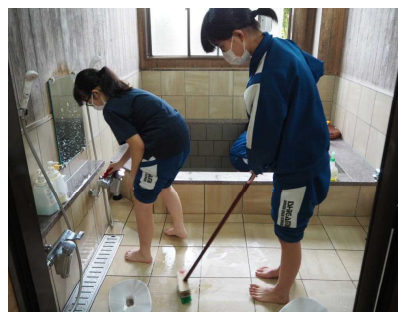
【原町聖愛こども園】

「総合的な学習の時間」 2年生職場体験

9月16日(木)、17日(金)日の2日間、2年生は、職場体験学習を実施しました。職場体験学習では、職場体験学習の目的や働くことの意義、職場でのマナーなどを事前に学習して当日に臨みました。実際の現場を肌で感じ、体を動かし体験してみて、より一層仕事の大変さ、おもしろさ、やりがいなどを実感し、文字だけの知識だけではなく、多くのことを学べたことと思います。普段学校では体験できないこの体験は、生徒たちにとって今後の進路選択や生き方に良い影響を与えることができたかと確信しています。(2学年主任 嶋野真一)



【(有)ワールドスポーツ】



【美晴湯旅館】



【(有)ホテル西山南相馬店】

<お知らせ1> 部活動冬期間の練習時間について

10月1日～3月31日 冬時間17:30完全下校になります。(水曜日は原則休養日)

※大会出場が近づき、練習時間を延長する場合は、校長や保護者の承諾を得て行うこととあります。

<お知らせ2> 石神中学校ホームページでは、学校だよりをカラーで紹介しています。

「総合的な学習の時間」 1年生地域体験

1学年は、地域についての理解を深めるため16日(木)は校外学習、17日(金)は個人新聞の作成を行いました。校外学習は、3コースに分かれて施設・史跡見学を行いました。「歴史・文化コース」は南相馬市博物館、桜井古墳、浦尻貝塚、大悲山。「情報技術・産業コース」は南相馬市博物館、ロボットテストフィールド。「環境・防災コース」はとみおかアーカイブミュージアム、リプルンふくしま。説明を聞いたり体験したりすることを通して、生徒たちは新たな南相馬市の魅力を発見していました。(1学年主任 宮原千津)



【大悲山】



【リプルンふくしま】



【ロボットテストフィールド】

～生徒が自分でつくる「お弁当の日」！～

9月24日は生徒が自分で作るお弁当の日でした。食材や栄養、バランス、見栄えなど自分で考え、調理することを通して、毎日保護者に作っていただいている食事や弁当に感謝する心を感じ取ることが出来たことでしょう。朝5時から作ってきたという生徒もいました。友達同士、見せ合い、試食し合い、楽しい弁当の時間が過ぎたようです。



「学校では教えない本との出会い③」 学校では教えない雑学を紹介します。

エスカレーターに乗るとき、東日本と西日本に違いがあるのを知っていましたか？

エスカレーターに乗るとき、東日本では急ぐ人のために右側を空けます。一方、西日本では右によって、左側を空けます。東京で、この右を空けるルールが徹底したのは1990年前後です。その時期、JRや私鉄の駅構内で「急ぐ人のために、右側をおあげ下さい」というアナウンスが繰り返し流れ、定着したそうです。以来、東京を中心に東日本では、左によって右側を空けることがマナーとなりました。一方、大阪、京都などの西日本では、東京より少し早い時期から、デパートなどで左側を空けるようにアナウンスされていました。そこから、駅構内でも左側をあけるようになりまし。尚、欧米では、関西と同じく、左側を空けるのが一般的だそうです。